

おきな 展示会

芝久保公民館

★木目込み人形展★



市内で活動する『かごめ会』会員と講師の北原信子さんの作品展です。市松人形、五月人形、干支のつなぎが並びます。ごつぞお楽しみください。

▼とき 10月1日(金)～17日(日)

▼ところ 芝久保公民館

★子育てしながら ちょっとエコ★



芝久保公民館で活動している子育てサークル『しばじ』の作品展です。エコをテーマに、洋服のリメイク、牛乳パック工作、アクリルたわし作りなどを行っています。11月の芝久保公民館まつりでは工作教室もしますのでぜひ来てください。

▼とき 10月19日(火)～27日(水)

▼ところ 芝久保公民館

芝久保公民館

エコして省エネ

ワークショップで体験

地球温暖化防止講座

無理せずできる省エネの秘訣は？家電製品を買い換えることで削減できるCO₂の量は、工場の視点から、個人で、またみんなで協力・連携して取り組める省エネの可能性を探ります。エコして節約。世代を超えて楽しめるカードゲームを取り入れています。

▼とき 10月17日(日)13時～17時

▼ところ 芝久保公民館

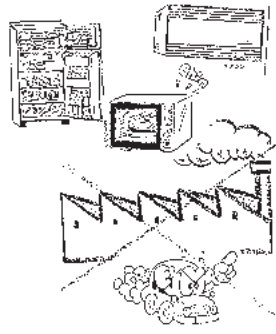
▼講師 奈良由貴(足温ネット代表理事)、宇田川浩佐(足温ネット運営委員)

▼定員 40人(申込順)

▼対象 市内在住・在勤・在学の小学生から大人まで(親子も歓迎)

▼申込 10月4日(月)10時から

電話で芝久保公民館へ



ひばりが丘公民館

地域デビューしたい 若者大募集!

アカペラでハモろう Part 2



心に響く最高のパフォーマンスを演出しよう！

今回も、リードやコーラスパートだけでなく、ベースやボイスパーカッションを加え、耳馴染みのあるJ-POPにチャレンジします。

▼とき 別表のとおり 10時～12時

▼ところ ひばりが丘公民館

▼対象 概ね30歳までの青少年(市内在住・在勤・在学者優先)

▼定員 18人(応募者多数の場合)

合は抽選)

▼教材費 一人300円(音取り用CD代)

*講座初回に集金します。

▼申込 10月17日(日)までに電話かメールでひばりが丘公民館へ(電話は10月4日(月)9時から)

【メールでの申込】

①送信アドレスは一面に掲載

②件名「アカペラ講座申込」

③本文「氏名・住所(または在勤・在学先)・電話番号・年齢・パートの希望」を明記。

※こちらからの確認メールが届いた時点で申込が完了します。確認メールが届かない場合は、お手数ですが、お問い合わせください。

第48回 東京都公民館研究大会

『はばたけ!!公民館 ~みんなでつくる新しい公民館とは~』

(大会趣旨)

昨今、生涯を通して学ぶ機会や環境が整う一方で、地域の中で学ぶという社会教育の持つイメージが曖昧になっています。また、社会状況の変化に伴い、公民館を取り巻く状況も大きな変化の時を迎えています。今改めて、社会教育への意識を新たにし、公民館を、地域において誰もがいつでも学ぶ機会を保障される場として発展させていくためにはどうすべきなのかを考えなければなりません。さらに、個々の学びから地域のつながりをつくり、地域の中で活発な市民活動が展開される社会をつくっていくためには、どうしたらよいかを、大会の中で討議・研究します。※どなたでも参加できます。

- ▼とき = 12月12日(日)10時～16時
- ▼ところ = 小平市中央公民館 ほか
- ▼課題別集會
 - 第1分科会 社会教育ってなーに
 - 第2分科会 だれにでもやさしい公民館
 - 第3分科会 高齢者の学習と公民館
 - 第4分科会 地域と連携する公民館
 - 第5分科会 子育て支援から広がる地域の輪

▼参加費 = 1,000円

▼申込み = 10月29日(金)までに最寄の公民館にお申込みください。

▼主催 = 東京都公民館連絡協議会

※詳しい内容は各公民館にて配布中の大会開催要項をご覧ください

回	月日	内容	講師
1	10/24 (日)	講座オリエンテーション・自己紹介・発声・楽曲紹介	中村 高生 (アカペラ本舗主宰・アレンジャー)
2	11/3 (水・祝)	グループ分け・パート分け・ネーミング・楽曲練習	
3	11/7 (日)	講習&グループ練習①	アカペラのパフォーマンスを競うテレビ番組に出場(優勝)したグループのアカペラ曲のアレンジや歌唱指導なども手がける。
4	11/14 (日)	講習&グループ練習②	
5	11/21 (日)	講習&グループ練習③	
6	11/28 (日)	仕上げ・リハーサル	
7	12/4 (土)	地域交流事業「ひばりが丘フェスティバル」にて発表	

公運審シラーム

公民館海援隊

公運審委員 上田幸夫

文部科学省では最近、公民館活動に注目していて、活動事例の紹介に力を入れている。その一つが「公民館海援隊」である。地域や住民の課題解決を支援する公民館活動を推進するため、優れた実践を展開している公民館を公民館海援隊として全国に公表することも、公民館が、子育て・家庭教育、少子・高齢化問題、環境問題など、地域の課題解決に積極的に取り組むようバックアップしている。この夏の段階で、全国で25館がピックアップされているが、この中に芝久保公民館が取り上げられている。

芝久保公民館の活動の中では、地域の大人と小中高生への関わりを作っていくことを大きなテーマに掲げていることが注目されている。若い人たちが、学校や家庭以外の地域に居場所があることは意義深いことである。そのため、大人・地域の団体、学校関係団体等が公民館の講座を通じて若者と出会い交流し、互いの活動や情報を共有し、人間関係を育くおような行動力のある住民集団の育成を目指している。さらに「PTA関係者、地域子ども会、公民館利用者連絡会、学校評価委員会関係者」と講座の企画段階から連携して公民館がコーディネーターの役割を果たしていく。

個性的な活動が多くの人たちに知られることが大切である。公民館自身のプレゼンテーションに磨きをかけてほしい。